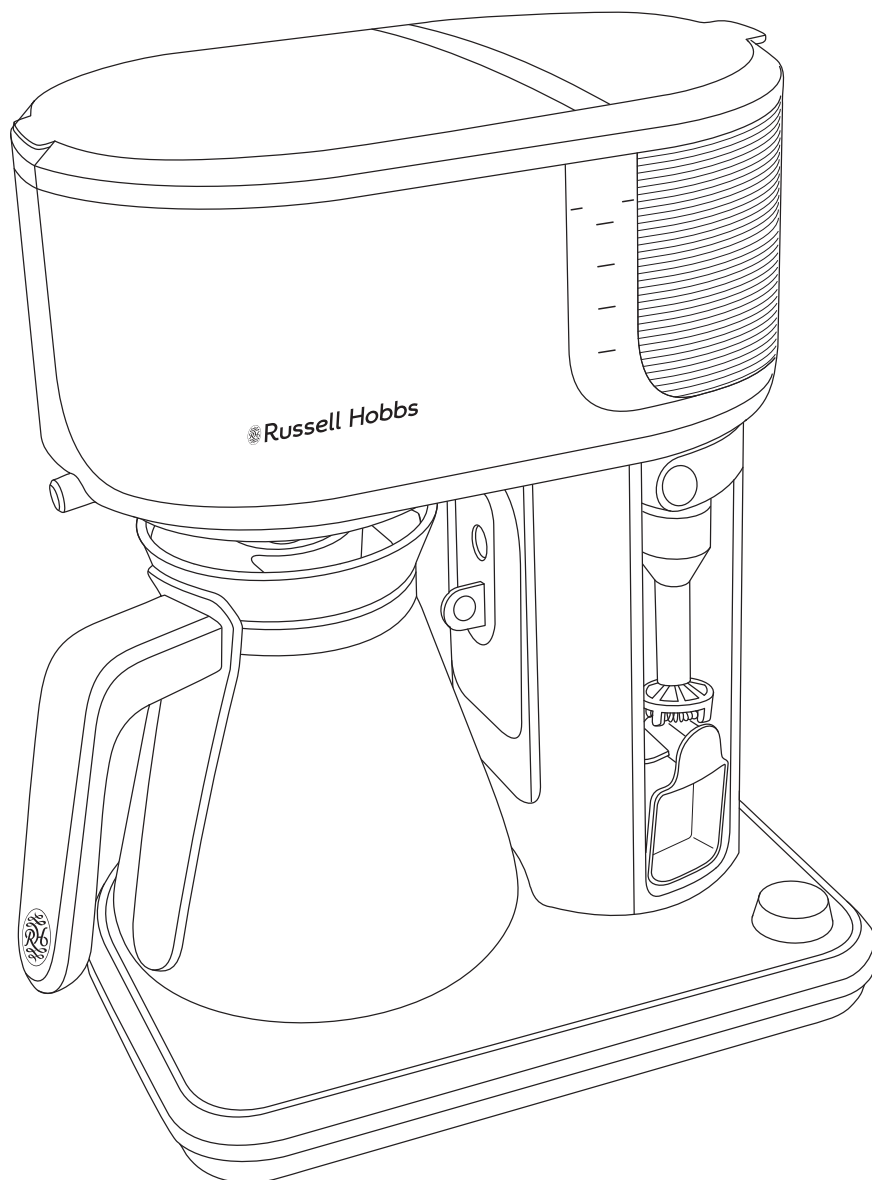




Russell
Hobbs

日本国内専用
Use only in Japan

ラッセルホブス アテンティブコーヒーバー 8000JP



取扱説明書 保証書

本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。

- この取扱説明書の裏表紙に保証書がついていますので、販売店とお買い上げ日のご記入を必ずお受けください。
- 必ずこの取扱説明書をお読みのうえ、正しくご使用ください。

はじめに

この度はラッセルホブス製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ラッセルホブス製品は、ヨーロッパを始め、世界各国で高い評価をいただいているイギリスの家庭用電気製品ブランドです。本製品は、ラッセルホブスから日本向けに特別に開発されたものです。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、商品使用にお役立てください。

この取扱説明書は安全なところに保管しておいてください。この製品を他人に譲渡する時は、取扱説明書と一緒に譲渡してください。また、包装は使用する前に取り払ってください。ただし、製品が正常に作動するのを確認するまで、梱包・包装類は捨てないでください。

目次

はじめに	2
安全上のご注意	3
各部の名称とはたらき	8
ご使用の前に	12
ご使用方法	14
お手入れの仕方	21
故障かな？と思ったら	24
仕様	25
アフターサービス	26

安全上の注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、人体への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつも見られる場所に必ず保管してください。

表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる内容を以下の2つに区分し、説明しています。

警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷^{*1}等を負う可能性が想定される内容

注意

取り扱いを誤った場合、傷害^{*2}を負う可能性および物的損害^{*3}のみの発生が想定される内容

- ※1 重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ※2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- ※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



○の記号は、してはいけない「禁止」を示します。



一般的な禁止



水濡れ禁止



接触禁止



濡れ手禁止



分解禁止



●の記号は、必ずしていただく「強制」を示します。



必ず行う




差し込みプラグを抜く

安全上の注意



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

 子供など取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。また、ご使用にならないときも、子供の手が届くところに置かないでください。(感電・やけど・けがの原因)

安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で使用しないようにしてください。また、製品で子供が遊ばないように注意してください。(感電・やけど・けがの原因)

電源プラグをなめさせないでください。特に乳幼児には触らせないでください。(感電・けがの原因)

電源コードを製品本体に巻きつけた状態で使用したり、破損したり、傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。(破損・感電・ショート・火災の原因)

定格15A・交流100V以外を使用しないでください(異常発熱・発火・火災の原因)

他の電気機器・電源プラグ・コンセントに蒸気を当てないでください。(電気機器の故障・感電・ショート・火災の原因)

電源コードや電源プラグが傷んでいたたり、コンセントの刃の差し込みがゆるい状態のときは使用しないでください。(感電・ショート・火災の原因)

不安定な場所や熱に弱い敷物の上、カーテンなどの可燃物や火気の近くでは使用しないでください。(火災・やけど・けがの原因)

ホットプレートやカップスタンドにカラフェやお手持ちの容器がない状態で使用しないでください。(やけどの原因)

使用中や使用直後に本体を移動させないでください。(やけど・けがの原因)

穴、すき間、開口部に指やピン・針金などを差し込まないでください。(火災・感電・けがの原因)



本体を水につけたり、風呂場や流し台など水がかかる恐れのある場所の近くでは使用しないでください。また屋外では使用しないでください。(ショート・感電の原因)



使用中や使用直後に、ホットプレートに触れたり、蒸気に手や顔を近づけたりしないでください。(やけどの原因)



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。(感電の原因)



修理技術者以外の方は分解・修理・改造はしないでください。修理はお買い上げの販売店または弊社にご相談ください。(火災・感電・けがの原因)


電源コードが破損した場合、電源コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行なう必要があります。



お手入れの際や使用時以外には電源プラグを抜いてください。(誤作動によるけが・やけど・絶縁劣化による感電や火災の原因)

電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。(感電・ショート・発火の原因)

電源プラグ、電源コードが異常発熱している場合は、直ちに使用を止め電源プラグを抜いてください。お求めの販売店または弊社にご連絡ください。（ショート・発火の原因）

.....
 電源プラグに埃が付着している場合は、よく拭き取ってください。（発火・火災の原因）

電源プラグは根元まで確実にコンセントに差し込んでください。（感電・火災の原因）



異常、故障、破損時には、直ちに使用を中止し電源プラグを抜いてください。（発煙・発火・感電・やけどの原因）



<異常・故障例>

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードが傷ついている。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 電源が切れずに、通電し続ける。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 異常な音やにおいがする。

安全上の注意

注 意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

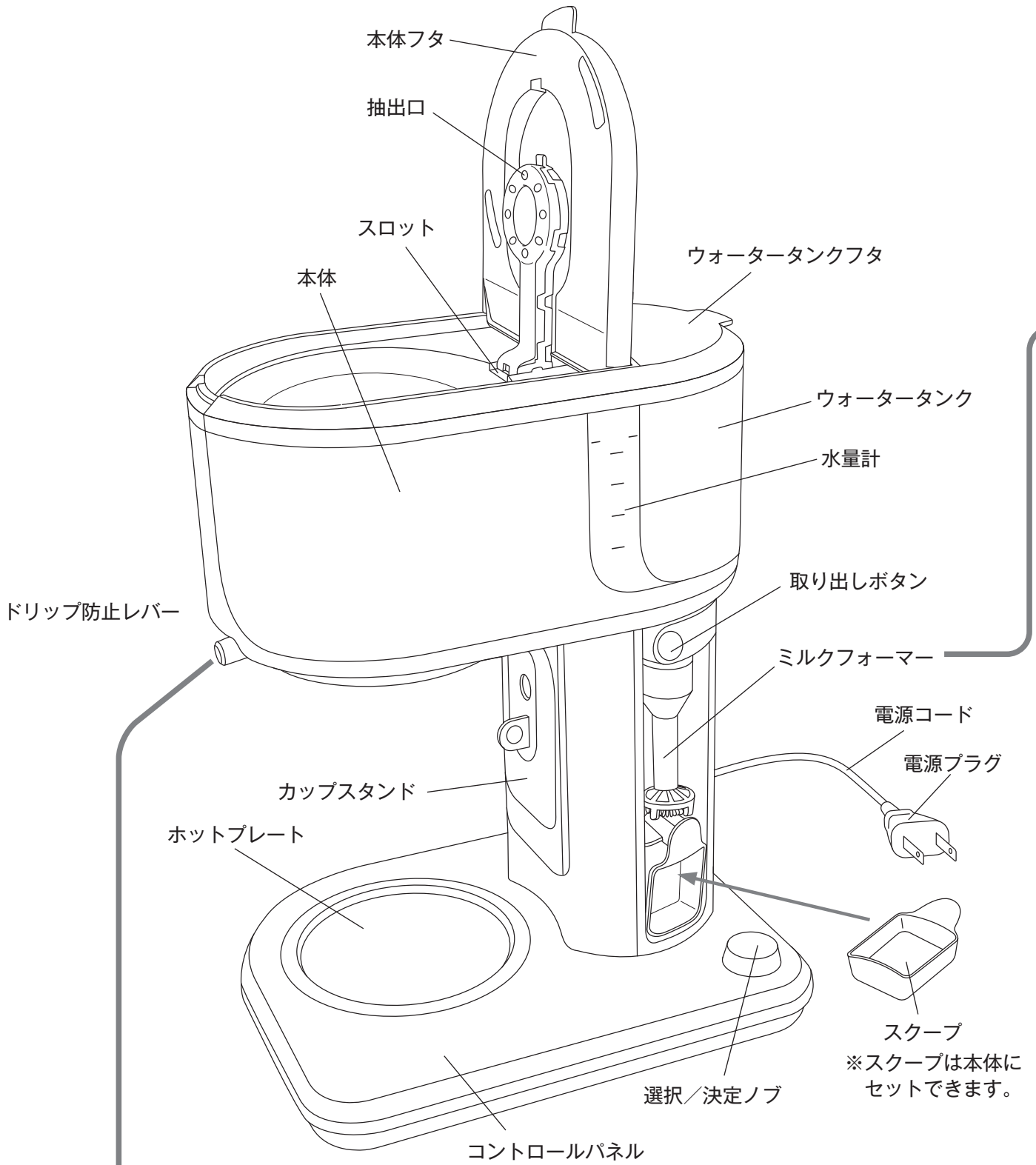
-  壁や家具の近くで使用しないでください。(壁や家具の変色・変形の原因)
 - 電源コードを熱器具に近づけないでください。(電源コードの破損・火災・感電の原因)
 - 扉付きの収納棚やキャビネットの中に置いて使用しないでください。(故障の原因)
 - 直射日光が当たる場所で使用しないでください。(故障の原因)
 - 本体の上に物を載せて使用しないでください。(発火・感電・けがの原因)
 - 本体に布巾などをかぶせた状態で使用しないでください。(故障の原因)
 - 使用中や使用直後に本体フタやウォータータンクフタを開けたり、水を足したりしないでください。(やけどの原因)
 - 抽出中はカラフェやお手持ちの容器を本体から外さないでください。(やけど・故障の原因)
 - カラフェやお手持ちの容器が欠けたりヒビが入っている場合は使用しないでください。(やけど・けがの原因)
 - カラフェやお手持ちの容器をセットした状態で本体を移動させないでください。(落下による破損・けがの原因)
 - カラフェが空の状態のまま保温しないでください。(破損の原因)
 - ウォータータンクに水を入れた状態で持ち運ばないでください。(水漏れ・故障の原因)
 - ウォータータンク内MAX以上の水を入れないでください。(吹きこぼれ・やけど・故障の原因)
 - ウォータータンクに水が入っていない状態で使用しないでください。(やけど・故障の原因)
 - ウォータータンク内にコーヒーの粉など異物を入れないでください。(故障の原因)
 - ウォータータンクに水以外のもの(お湯・ミルク・酒・コーヒー等)を入れて使用しないでください。(吹きこぼれ・感電・故障の原因)
 - ウォータータンクに水を入れた状態で長時間放置しないでください。(故障・変色・においの原因)
 - 抽出後にコーヒー粉を本体に残したままにしないでください。(故障の原因)
 - 直火(ガス台など)、電磁調理器(IH)、電気ヒーター、電子レンジなどで使用しないでください。(火災・故障の原因)
 - 使用用途以外の使用はしないでください。(故障の原因)
 - この製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。(火災・故障の原因)
 - 倒す・落とす・ぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。(けが・やけど・故障の原因)
-
-  本体にカラフェやお手持ちの容器、フィルターホルダー、フィルターを確実にセットしてください。(やけど・故障の原因)
 - カラフェやお手持ちの容器は空の状態に本体にセットしてください。(やけど・故障の原因)
 - 続けてコーヒーを抽出する場合は、本体が完全に冷めてから使用してください。(やけど・故障の原因)

お手入れは本体を十分に冷ましてから行ってください。（やけどの原因）

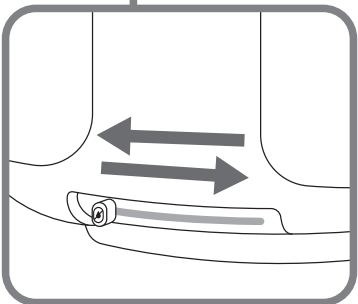
入れたてのコーヒーは熱いのでお飲みになる時はご注意ください。（やけどの原因）

ミネラルウォーターを使用した場合は、お手入れをこまめにしてください。本体内部にカルシウム分が付着しやすくなったり、付着したカルシウム分が剥がれて本体内のお湯や蒸気の出口をふさぐ恐れがあります。（故障の原因）

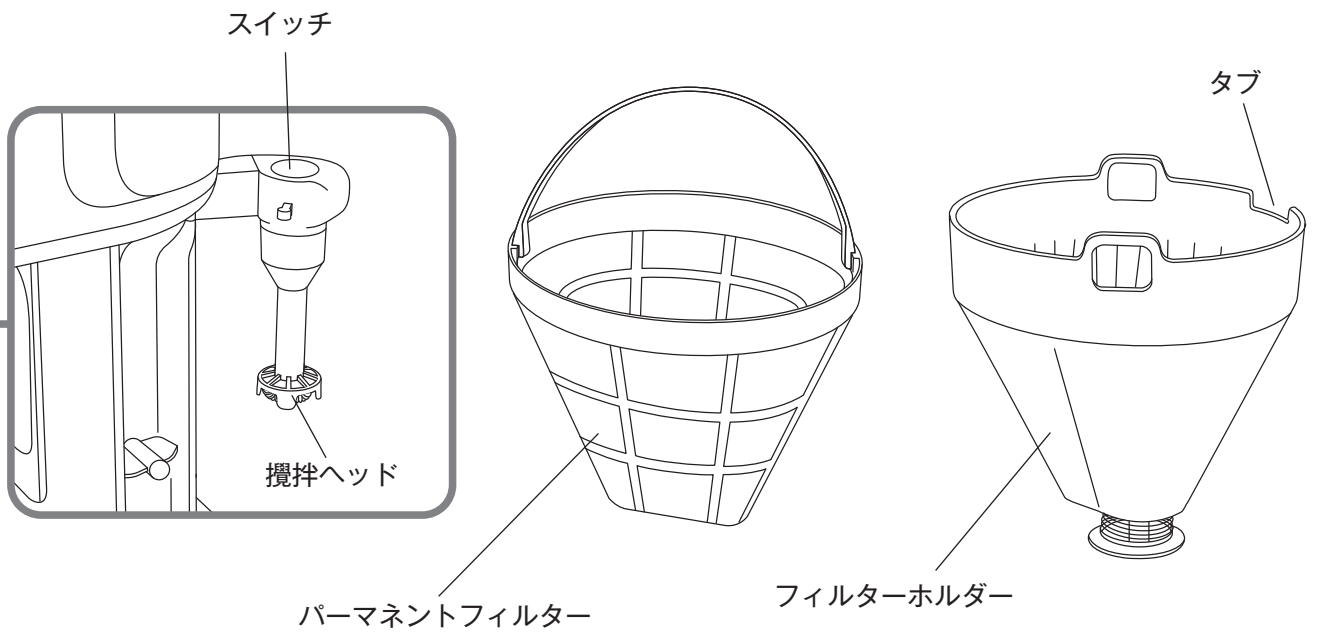
各部の名称とはたらき



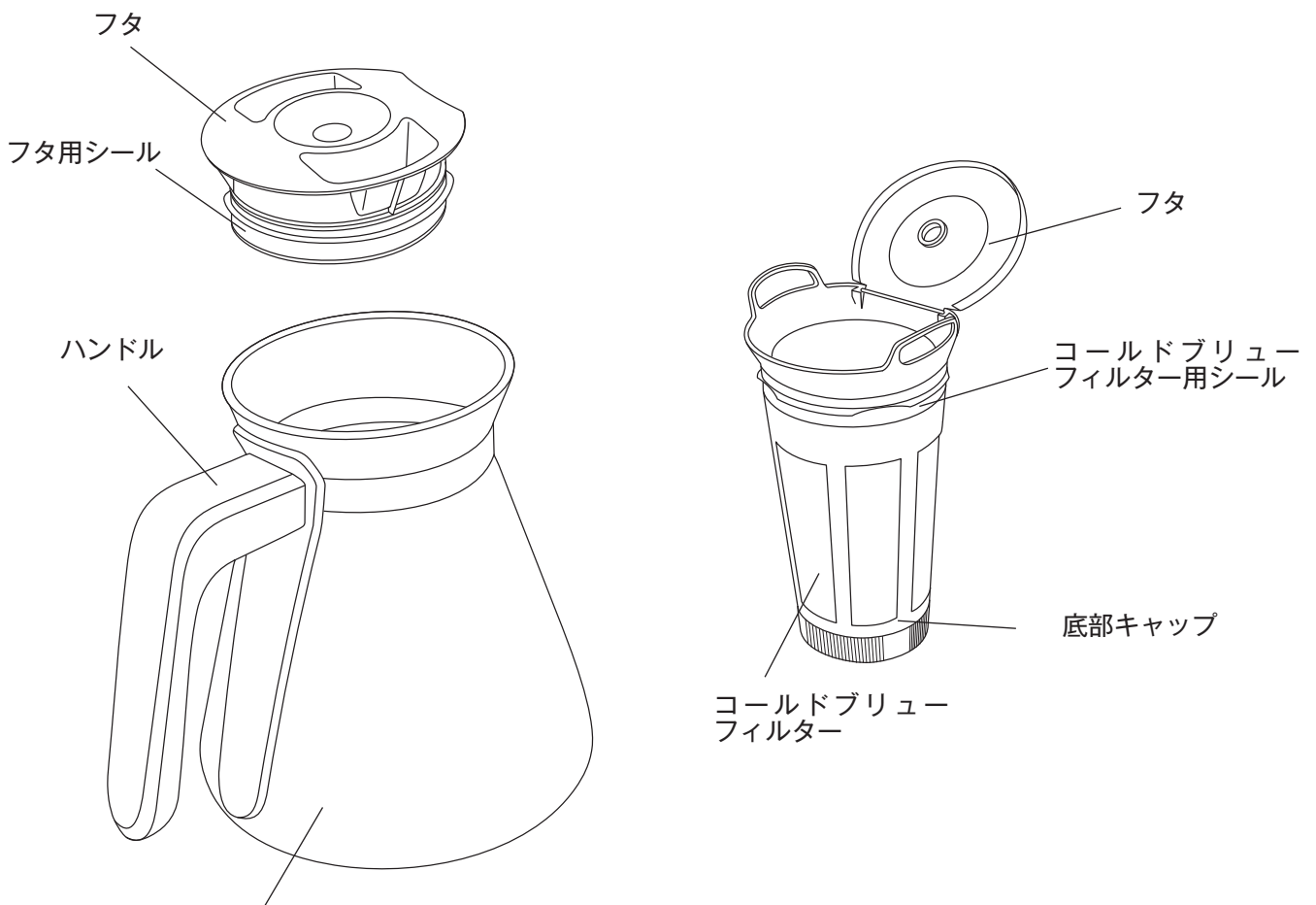
※スクープは本体に
セットできます。



※カラフェを取り出したときに、コーヒーがホットプレートに垂れるのを防ぎます。
抽出する際は、ドリップ防止レバーを手前にスライド（バルブが開いた状態）させてください。
抽出後は、ドリップ防止レバーを奥側にスライド（バルブが閉じた状態）させてください。



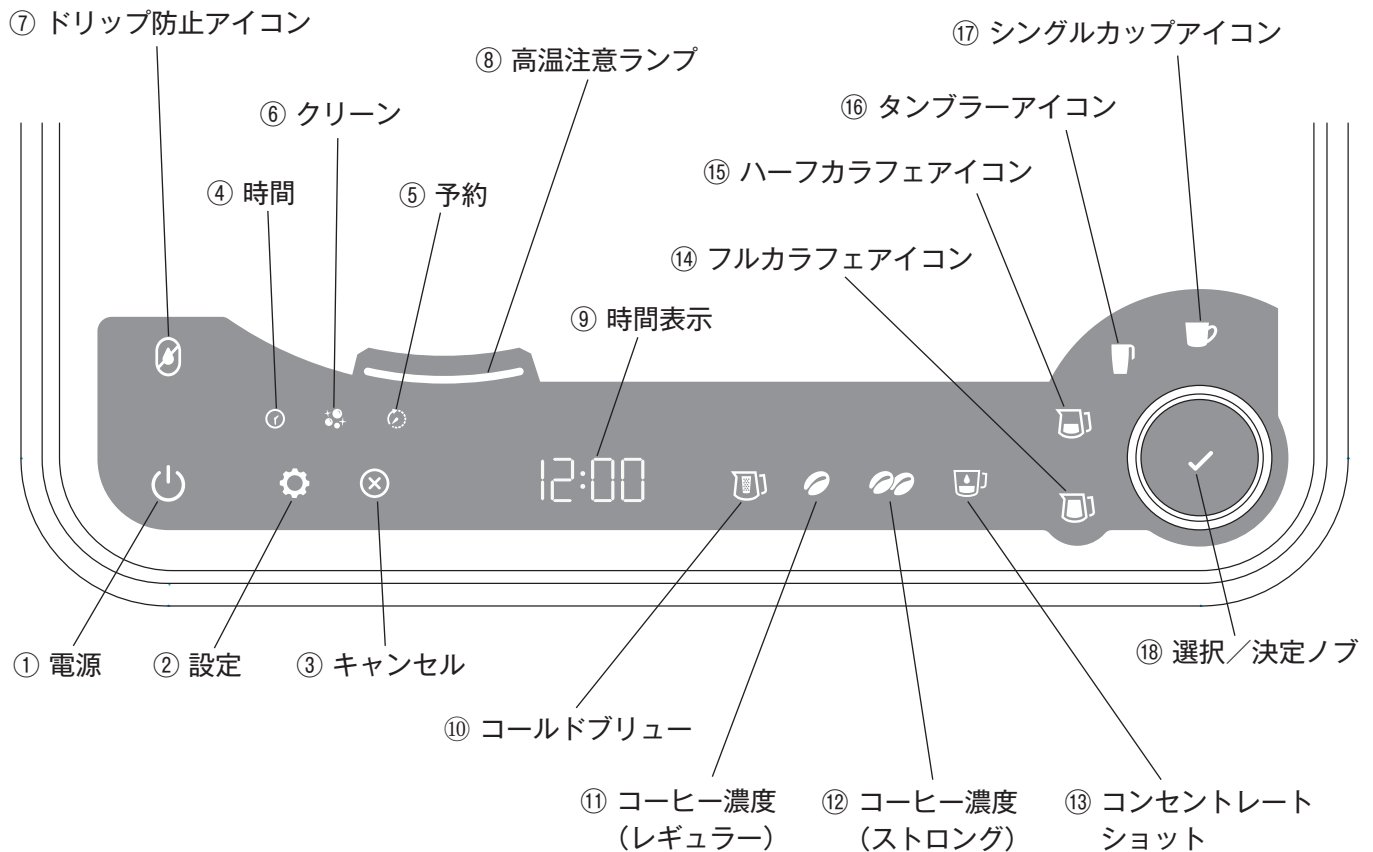
※付属のパーマネントフィルター、市販のペーパーフィルターどちらかを使用してください。





















カラフェ
※タンブラーやカップは付属していません。

各部の名称とはたらき

コントロールパネルについて



- 本製品の各ボタンはタッチパネルになっています。タッチするときは、各ボタンのマークを指の腹でしっかりタッチしてください。次の場合はタッチパネルに触れても作動しないことがあります。または、誤作動の原因となりますのでご注意ください。
 - ・ 指先や爪で触れた場合
 - ・ 手袋や絆創膏をした状態で触れた場合
 - ・ 汚れや水滴が付着した状態で触れた場合
- 全てのボタンは押すと操作音がします。各抽出サイクルの開始時と終了時にお知らせ音が鳴ります。
- 約5分間操作しないと自動的に電源オフ(待機状態)になります。
- 直近の設定を記憶しています。電源プラグをコンセントから抜くと、設定は全てリセットされます。

	ボタン／表示とアイコン	説明	
①	 電源	長押しで電源オン(起動状態)／オフ(待機状態)を切り替えます。	
②	 設定	時間、予約、クリーン設定画面へ切り替えます。 ※設定中に約5秒間操作しないと各アイコンが消灯します。	
③	 キャンセル	押すと設定画面をキャンセルします。 長押しで抽出をキャンセルします。	
④	 時間	押すと現在時刻を設定できます。(P13)	
⑤	 予約	押すと予約時刻を設定できます。(P17)	
⑥	 クリーン	押すとクリーンモードを設定できます。(P21)	
⑦	 ドリップ防止アイコン	ドリップ防止レバーが奥側にある(バルブが閉じた)状態だと点灯します。 ※コーヒー抽出の際に、奥側にある状態だと警告音が鳴り点滅します。	
⑧	 高温注意ランプ	ホットプレートが高温のとき(抽出中や保温中)に点灯します。	
⑨	 時間表示	現在時刻、予約時刻が表示されます。 抽出後40分間保温される際は、1分~40分までカウント表示されます。	
⑩	抽出モード／ コーヒー濃度	 コールドブリュー	押すとコールドブリューを設定できます。(P19)
⑪		 コーヒー濃度 (レギュラー)	押すとコーヒー濃度(レギュラー)を設定できます。
⑫		 コーヒー濃度 (ストロング)	押すとコーヒー濃度(ストロング)を設定できます。
⑬		 コンセントレート ショット	押すとコンセントレートショットを設定できます。(P18)
⑭	抽出量	 フルカラフェ アイコン	選択／決定ノブで選択すると点灯します。(水の目安量:約1250ml)
⑮		 ハーフカラフェ アイコン	選択／決定ノブで選択すると点灯します。(水の目安量:約625ml)
⑯		 タンブラー アイコン	選択／決定ノブで選択すると点灯します。(水の目安量:約300ml)
⑰		 シングルカップ アイコン	選択／決定ノブで選択すると点灯します。(水の目安量:約240ml)
⑱	 選択／決定ノブ	回すと時刻の設定や抽出量を選択できます。 押すと時刻の確定や抽出を開始します。	

ご使用の前に

はじめてご使用になる時や長期間使わないで保管してあった場合は、以下の手順で洗浄を行ってください。

付属品の洗浄

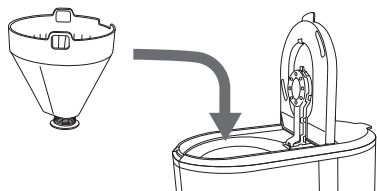
付属品のカラフェやパーマネントフィルター、フィルターホルダーは食器用中性洗剤を使用して洗浄してください。

製品本体の洗浄

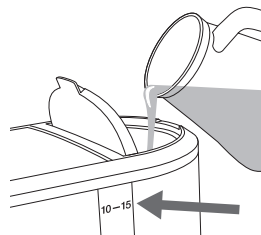
コーヒー粉を入れずに水だけで抽出してください。

※使い始めのうちは本体のプラスチック部分が熱で温められることにより、プラスチック特有のにおいがすることがあります。使用するうちに少なくなります。気になる場合は1～2回水だけで洗浄運転を繰り返してください。それでも気になる場合はP21『クリーン機能』の手順で洗浄を行ってください。

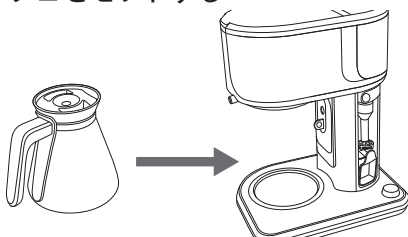
- 1** フィルターホルダーをセットする
パーマネントフィルター、コーヒー粉はセットしないでください。



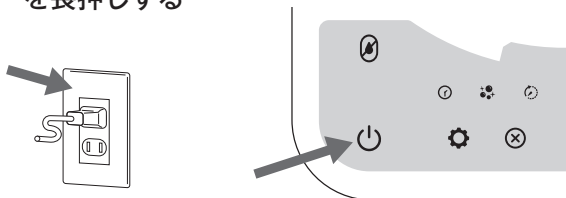
- 2** ウォータータンクに10-15目盛(1250ml)まで水を入れる



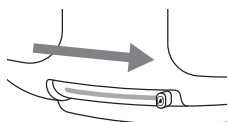
- 3** 本体にカラフェをセットする



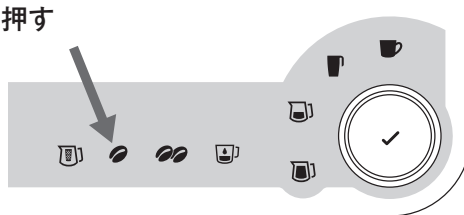
- 4** 電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを長押しする



- 5** ドリップ防止レバーを手前にスライド (バルブが開いた状態) させる



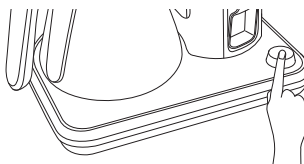
- 6** コーヒー濃度ボタン ● コーヒー濃度 (レギュラー) を押す



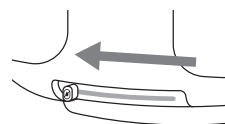
- 7** 選択/確定ノブを回してフルカラフェを選択する



- 8** 選択/決定ノブの✓ボタンを押して抽出する



- 9** 抽出が終了したらドリップ防止レバーを奥側にスライド (バルブが閉じた状態) させ、カラフェのお湯を捨てる



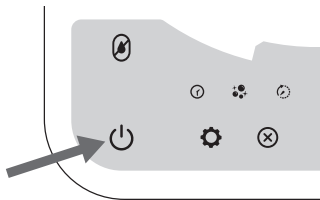
- 10** 電源ボタンを長押しして電源を切る
本製品は40分の保温機能がついており、抽出終了後は自動的に保温機能に切り替わります。洗浄後は必ず電源を切ってください。

- ⚠
- 抽出中にカラフェをホットプレートから外さないでください。(やけどの原因)
 - 高温注意ランプが点灯中はホットプレートに触れないでください。(やけどの原因)
 - 高温注意ランプが点灯中は空のカラフェをホットプレートに置かないでください。(やけどの原因)
 - 使用中および使用後しばらくは、高温部に直接触れないでください。(やけどの原因)

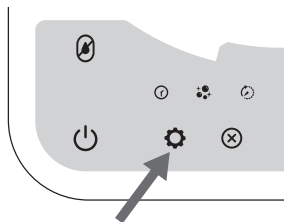
時間設定について

予約機能を使用する場合は現在時刻を設定してください。時間設定をしなくてもコーヒー抽出は可能です。

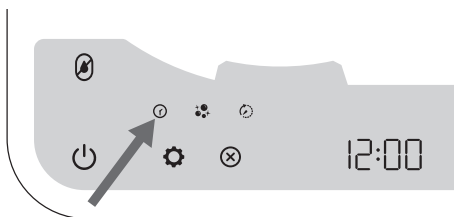
- 1** 電源オフ(待機状態)の場合は \odot 電源ボタンを長押しする



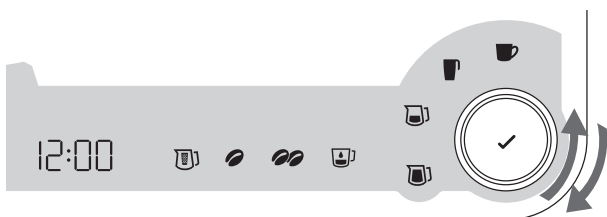
- 2** \odot 設定ボタンを押す



- 3** \odot 時間ボタンを押す
時間表示画面が点滅します。
※ \odot 時間ボタンを押した後、約5秒間操作しないと時間設定されます。

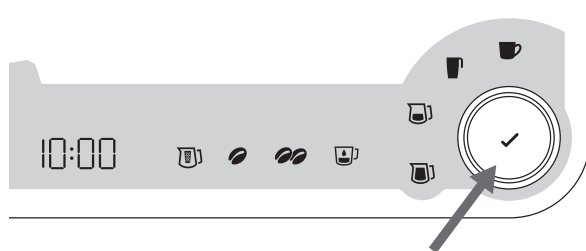


- 4** 選択/決定ノブを回して、現在時刻を設定する
時計は24時間表記です。
時間は時計回りに回すと進み、反時計回りに回すと戻ります。



- 5** 選択/決定ノブの \checkmark ボタンを押す
選択/決定ノブを回した後、約5秒間操作しないと、 \checkmark ボタンを押さなくても時間設定されます。
確定すると時間表示画面が点灯します。

※直近の設定を記憶しています。電源プラグをコンセントから抜くと、設定は全てリセットされます。



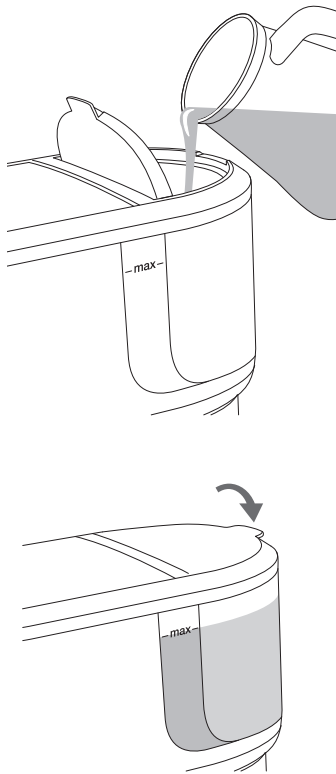
ご使用方法

コーヒーを抽出する

ベーシックコーヒー

コーヒー濃度や抽出量を選択して抽出します。

- 1** ウォータータンクに水を入れ、ウォータータンクフタを閉める
 水量は、下記「コーヒー粉と水の目安量」を参考にしてください。

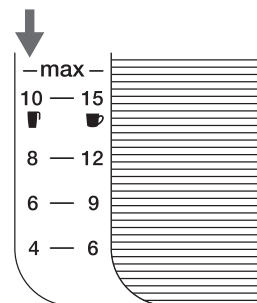


⚠ max 以上入れないでください。

コーヒー粉と水の目安量

- ウォータータンク「水量計の表示」左側の数字(10、8、6、4)を、カップ数の目安としてください。
 右側の数字(15、12、9、6)は、デミタスカップ(小型カップ)換算の目安となります。
- 「抽出量アイコン」によって水の抽出量は自動設定されています。「水の目安量」をご参照ください。
- 「水の目安量」より多く水を入れた場合や、「抽出量アイコン」のハーフカラフェ、タンブラー、シングルカップを選択して「水量計の表示」まで水を入れた場合は、抽出後ウォータータンクに水が残ることがあります。

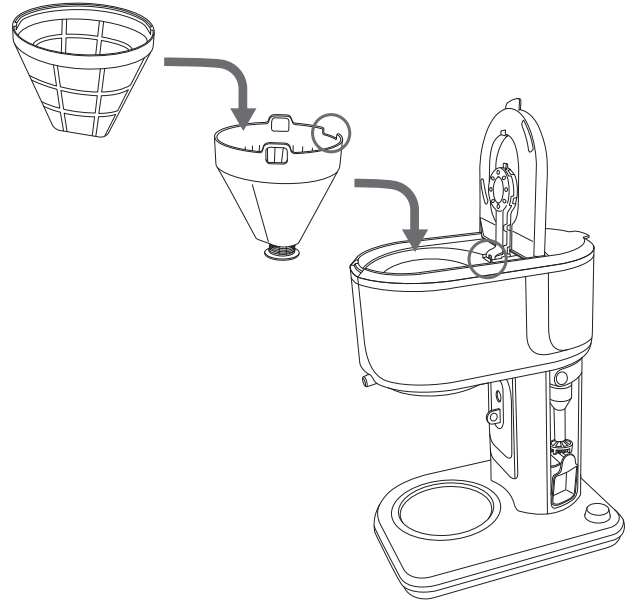
抽出量アイコン / 水の目安量	コーヒー粉 スcoop杯数(すりきり1杯約7g)	水量計の表示
☕フルカラフェ / 約1250ml	8～10杯	10 - 15
☕フルカラフェ / 約1000ml	6～8杯	8 - 12
☕ハーフカラフェ / 約625ml	4～5杯	6 - 9
☕タンブラー / 約300ml	2～3杯	4 - 6
☕シングルカップ / 約240ml	1～2杯	



- 2** 本体にフィルターホルダーとフィルターをセットする

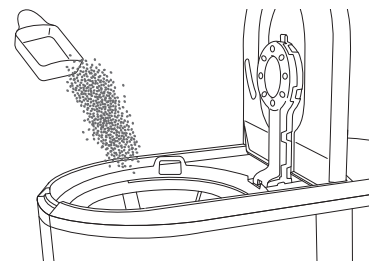
フィルターホルダーのタブを本体のスロットに合わせてセットします。

付属のパーマネントフィルターまたは市販のペーパーフィルターどちらかをセットします。



- 3** フィルターにコーヒー粉を入れ、本体フタを閉める
 付属のスcoopでコーヒー粉を入れ、表面を平らにします。

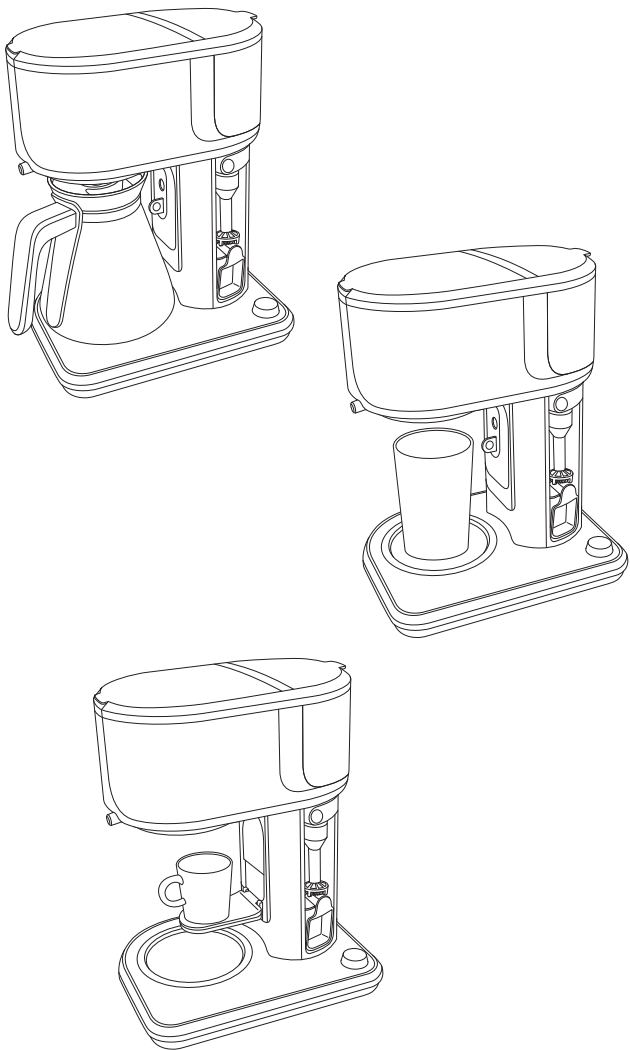
コーヒー粉の量は、下記「コーヒー粉と水の目安量」を参考にしてください。



※フルカラフェ、ハーフカラフェのカップ1杯あたりは約125mlです。

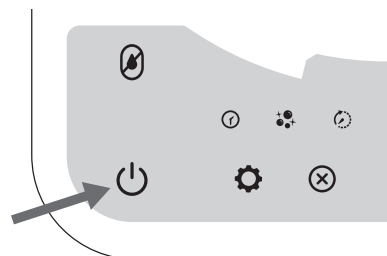
※コーヒーの味や出来上がり量は豆の種類、焙煎の度合、挽き加減、水の量によって変わりますので、お好みに合わせて調節してください。本製品は、中挽きをおすすめしております。細挽きやエスプレッソ用のような細かい粉は目詰まりの原因となりますので向きません。

- 4** カラフェまたはお手持ちの容器をセットする
カラフェや高さのある容器(タンブラー等)は、ホットプレートにセットします。
高さがない容器(カップ等)は、カップスタンドを倒して中央にセットします。




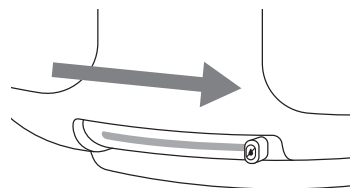
- 5** 電源プラグをコンセントに差し込む

- 6** 電源ボタンを長押しする





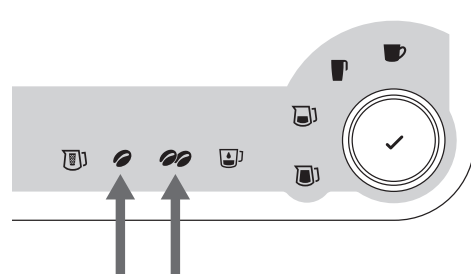
- 7** ドリップ防止レバーを手前にスライド(バルブが開いた状態)させる





※抽出時にドリップ防止レバーが奥側にある(バルブが閉じた)状態だと警告音が鳴り、ドリップ防止アイコンが点滅します。



- 8** コーヒー濃度ボタンを押す
好みの濃度を選択します。

-  コーヒー濃度(レギュラー)
-  コーヒー濃度(ストロング)

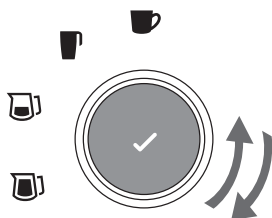


- ⚠** お手持ちの容器を使用する場合は、「コーヒー粉と水の目安量」を参考の上、水の目安量より容量が大きい容器をご準備ください。容量が小さい容器を使用すると、コーヒーが溢れ、やけどや故障の原因となります。
-  フルカラフェ、 ハーフカラフェを選択した場合は、保温機能が働きホットプレートが高温になるため、お手持ちの容器をホットプレートの上に置かないでください。容器破損や故障の原因となります。
 -  タンブラー、 シングルカップを選択した場合は、ホットプレートは熱くならないので、耐熱容器でなくても使用できます。

ご使用方法

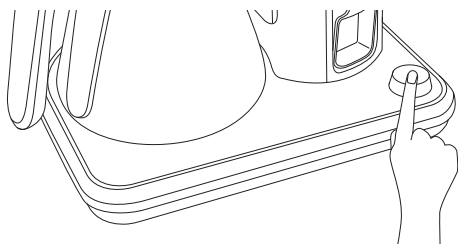
9 選択／決定ノブを回して、抽出量を選択する

- ☐ フルカラフェ
- ☐ ハーフカラフェ
- ☐ タンブラー
- ☐ シングルカップ

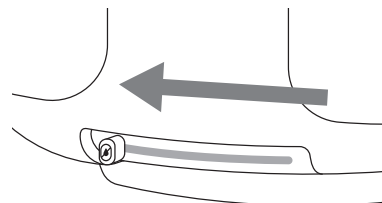


10 選択／決定ノブの✓ボタンを押して抽出する

- ※抽出中にキャンセルする場合は、⊗キャンセルボタンを長押ししてください。
- 一時停止機能ではありません。再度、選択／決定ノブの✓ボタンを押すと初めから抽出が開始されます。



11 抽出が終わったら、ドリップ防止レバーを奥側にスライド（バルブが閉じた状態）させる 抽出が終わるとお知らせ音が鳴ります。抽出終了後にフィルター内に残っているコーヒーが落ちてこないことを確認してからドリップ防止レバーをスライドさせてください。



※☐フルカラフェ、☐ハーフカラフェを選択した際は、保温機能が働き抽出後約40分間保温されます。時間表示画面に1分～40分まで1分ごとにカウント表示されます。40分経過すると電源オフ（待機状態）になります。

※設定した抽出量によって自動停止するため、抽出後ウォータータンクに水が残る場合があります。その際はコールドブリューモードで空のカラフェをセットし、残りの水を抽出してください。（P19の3～6の手順を参照）

12 電源ボタンを長押しして電源を切る

- ⚠ 長期間使わない場合は電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグをコンセントから抜くと、設定は全てリセットされます。

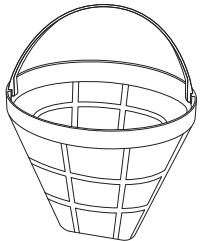
- ⚠
- 抽出中にカラフェや容器をホットプレートやカップスタンドから外さないでください。（やけどの原因）
- 高温注意ランプが点灯中はホットプレートに触れないでください。（やけどの原因）
- 高温注意ランプが点灯中は空のカラフェやお手持ちの容器をホットプレートに置かないでください。（やけどの原因）
- 使用中および使用後しばらくは、高温部に直接触れないでください。（やけどの原因）

フィルターについて

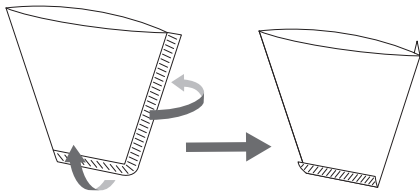
付属のパーマネントフィルターと市販のペーパーフィルターが使用できます。フィルターはどちらかを使用してください。

パーマネントフィルターは、使用後に洗浄して繰り返し使用できます。

ペーパーフィルターは、「4～8杯用」のものを使用してください。フィルターを下記の図のように端を折り曲げて、フィルターホルダーからはみ出していないことを確認してください。



パーマネントフィルター



ペーパーフィルター

※パーマネントフィルターで抽出したコーヒーにはコーヒーの微粉が残る場合があります。

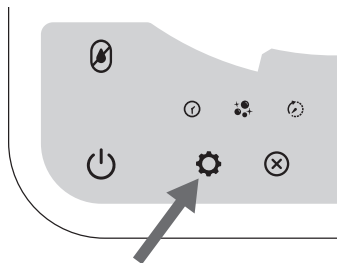
※ペーパーフィルターはサイズが合っていないとうまく抽出できない場合があります。

予約設定について

予約した時刻に自動的に抽出を開始します。現在時刻を設定してから行ってください。

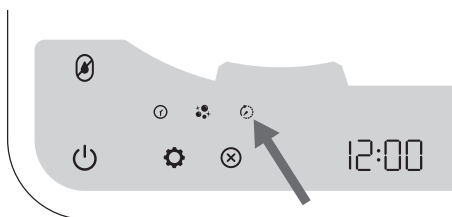
1 P14-16の1～9の手順でコーヒーを抽出する準備をする

2 設定ボタンを押す



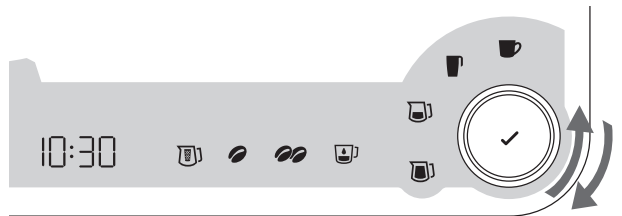
3 予約ボタンを押す
時間表示画面が点滅します。

※予約ボタンを押した後、約5秒間操作しないと予約設定されます。



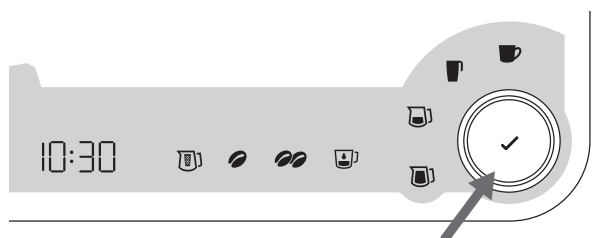
4 選択/決定ノブを回して、予約設定する
時計は24時間表記です。

時間は時計回りに回すと進み、反時計回りに回すと戻ります。



5 選択/決定ノブの✓ボタンを押す
選択/決定ノブを回した後、約5秒間操作しないと、✓ボタンを押さなくても予約設定されます。
確定すると現在時刻が点灯、予約アイコンが点滅します。

※設定を解除するときは、✕キャンセルボタンを押します。
※直近の設定を記憶しています。電源プラグをコンセントから抜くと、設定は全てリセットされます。

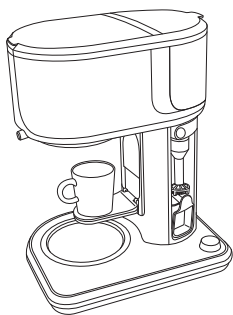


ご使用方法

コンセントレートショット

☕ コーヒー濃度(ストロング)よりさらに濃いコーヒーを抽出します。ミルクを入れて飲むのにおすすめです。

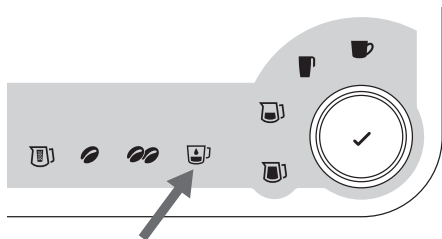
- 1 コーヒー粉と水を下記の表を参考に準備するカップスタンドを倒してお手持ちの容器を中央にセットします。



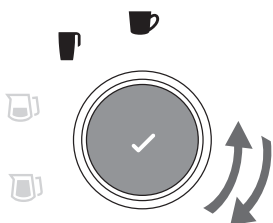
コーヒー粉と水の目安量

抽出量アイコン	コーヒー粉 スcoop杯数(すりきり1杯約7g)	水の目安量
☕ タンブラー	2～3杯	約150ml
☕ シングルカップ	2杯	約120ml

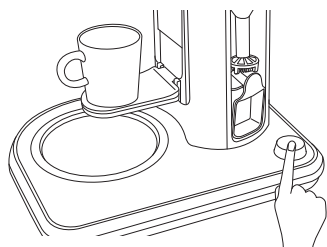
- 2 ☕ コンセントレートショットボタンを押す



- 3 選択/決定ノブを回して、抽出量を選択する
☕ タンブラー
☕ シングルカップ



- 4 選択/決定ノブの✓ボタンを押して抽出する

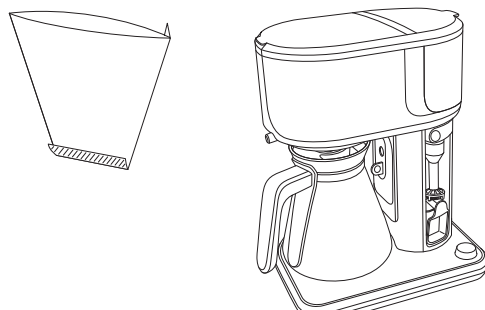


ECBC コーヒー

ECBC認証[※]のコーヒーを抽出します。

※本製品は、ECBC認証を取得しています。ECBCとはノルウェーコーヒー協会によって設立された“ヨーロッパコーヒーブリューイングセンター”の略で、抽出器具の性能を測定する非営利団体です。抽出温度(92～96℃)や抽出時間の精密なコントロールにより、コーヒーの最適な味を引き出します。

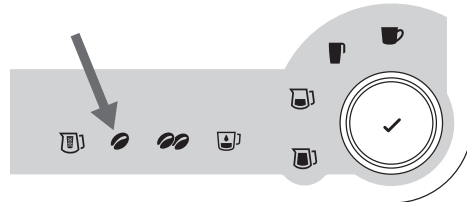
- 1 コーヒー粉と水を下記の表を参考に準備するECBC認証の要件を満たすため、ペーパーフィルターを使用してください。カラフェをホットプレートにセットします。



コーヒー粉と水の目安量

抽出量アイコン	コーヒー粉	水の目安量/水量計の表示
☕ フルカラフェ	75g	約1250ml / 10 - 15
	60g	約1000ml / 8 - 12

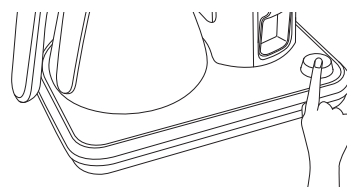
- 2 ☕ コーヒー濃度(レギュラー)ボタンを押す



- 3 選択/決定ノブを回して、☕ フルカラフェを選択する



- 4 選択/決定ノブの✓ボタンを押して抽出する



コールドブリュー

水出しコーヒーを抽出します。フォームミルクや炭酸水を加えたり、コーヒーカクテルにしたりとバリエーションが楽しめます。

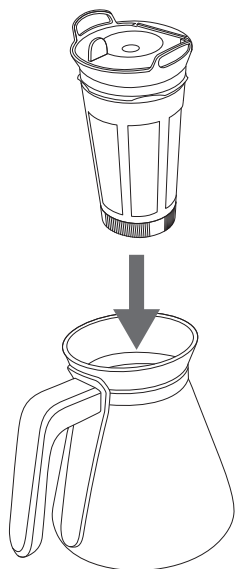
- 1** コーヒー粉と水を下記の表を参考に準備する
コールドブリューフィルターのフタを開け、コーヒー粉を入れてフタを閉める。



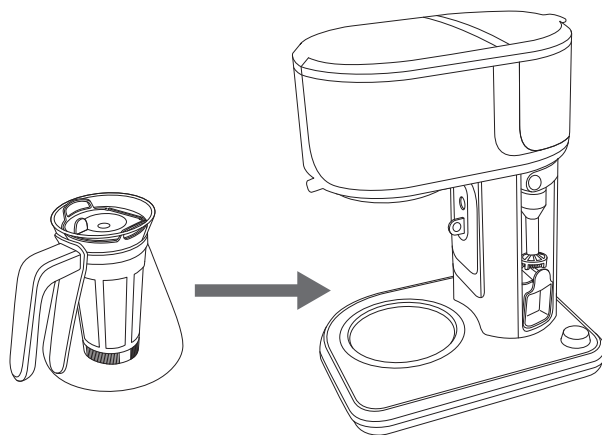
コーヒー粉と水の目安量

抽出量アイコン	コーヒー粉 スcoop杯数(すりきり1杯約7g)	水の目安量
フルカラフェ	13杯	約1250ml
ハーフカラフェ	6～7杯	約625ml

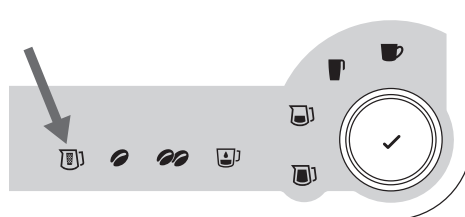
- 2** コールドブリューフィルターをカラフェにセットする



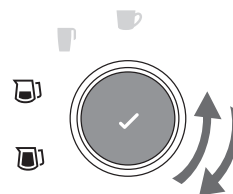
- 3** カラフェをホットプレートにセットする
※保温機能は働かないためホットプレートは熱くなりません。



- 4** コールドブリューボタンを押す

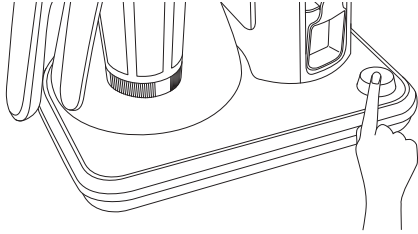


- 5** 選択/決定ノブを回して、抽出量を選択する
 フルカラフェ
 ハーフカラフェ

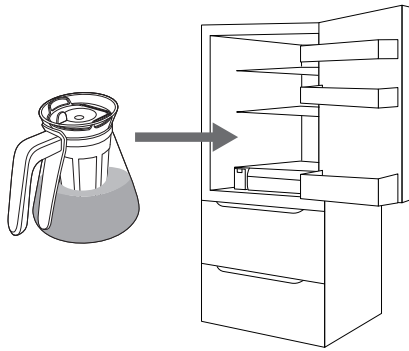


ご使用方法

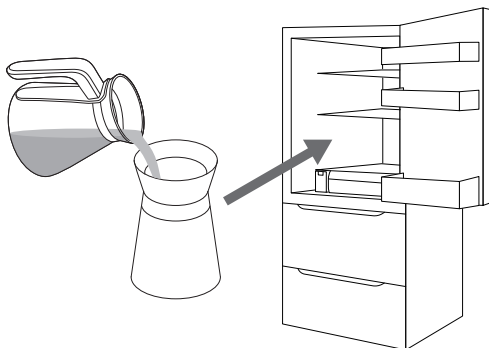
- 6** 選択/決定ノブの✓ボタンを押して抽出する
フレーバーとアロマを抽出するために、間隔を置いて数回に分けてゆっくり抽出します。



- 7** 冷蔵庫に入れる
抽出後はフィルターをつけたまま冷蔵庫に入れて、約8~12時間じっくり抽出させることをおすすめします。

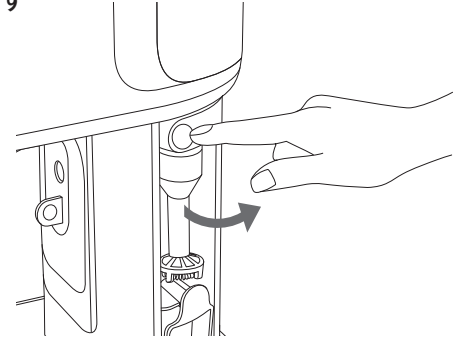


その後フィルターを取り出し、出来上がったコーヒーを別の容器に入れて冷蔵庫で保管してください。
※コールドブリューフィルターは底部キャップを取り外して洗浄できます。(P23「お手入れの仕方」を参照)

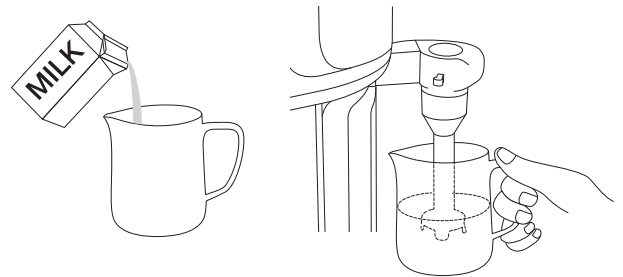


ミルクフォーマー
フォームミルクを作ります。カフェラテやカプチーノのようなスタイルが楽しめます。

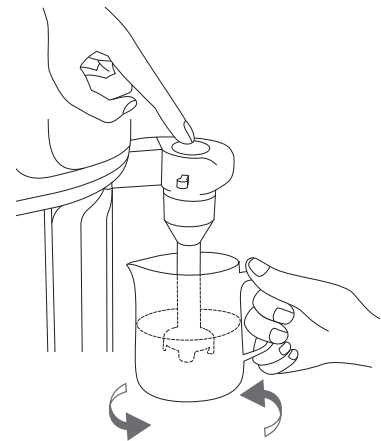
- 1** ミルクフォーマーの取り出しボタンを押して手前に取り出す



- 2** お手持ちの容器にミルクを入れ、攪拌ヘッドがミルクにかぶるようにして持つ
※ミルクは容器の半分くらいまで入れてください。入れ過ぎると作動中に溢れる場合があります。



- 3** スイッチを押す
スイッチを長押ししながら、攪拌ヘッドを中心に円を描くようにして容器を動かします。
泡立て加減は10秒以上長押しし、お好みで調整してください。
※温め機能はありません。



- ⚠ • 作動中にミルクが跳ねる場合がありますので、加熱したミルクで作る場合は火傷にご注意ください。
• 作動中は攪拌ヘッドにはお手を触れないでください。けがの原因となります。

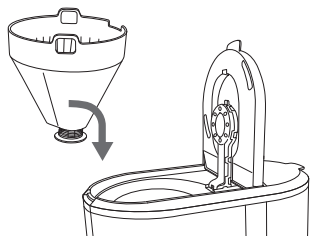
お手入れの仕方

初めてご使用になる時や長期間使わないで保管してあった場合は、必ず洗浄してください。また、ご使用後は毎回お手入れをしてください。

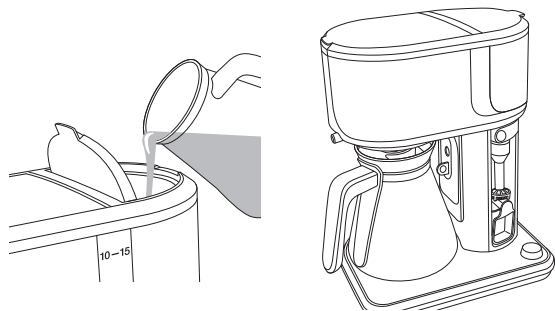
クリーン機能

約60回使用すると、☼クリーンアイコンが点灯します。お手入れの目安となりますので洗浄してください。抽出洗浄時間は約40分間です。

- 1** フィルターホルダーをセットします。パーマメントフィルター、コーヒー粉はセットしないでください。



- 2** ウォータータンクに10-15目盛(1250ml)までクエン酸液を入れ、本体にカラフェをセットします。



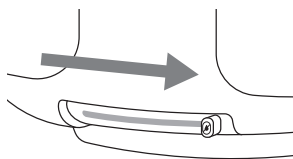
<クエン酸液の作り方>

水1250ml に対してクエン酸大さじ1～2杯を入れます。

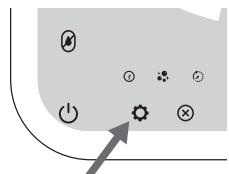
- ⚠ クエン酸以外の成分が入っているものは使用しないでください。

- 3** 電源ボタンを長押しします。

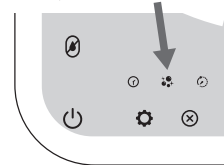
- 4** ドリップ防止レバーを手前にスライド (バルブが開いた状態)させます。



- 5** 設定ボタンを押します。

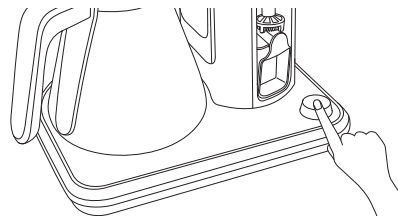


- 6** ☼クリーンボタンを押すと、アイコンが点灯します。
※☼クリーンボタンを押した後、約5秒間操作しないと設定が解除されます。

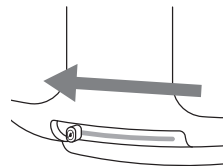


- 7** 選択/決定ノブの✓ボタンを押して抽出洗浄します。抽出洗浄中は時計表示画面にロマークが点滅しながら動きます。

※☼クリーンボタンを押した後、約5秒以内に選択/決定ノブ✓ボタンを押してください。☼クリーンボタンを押した後、約5秒間操作しないと設定が解除されます。
※抽出洗浄時間は約40分間です。洗浄中に約30分間一時停止しますが故障ではありません。
※抽出中にキャンセルする場合は、⊗キャンセルボタンを長押ししてください。



- 8** 抽出が終了したらドリップ防止レバーを奥側にスライド (バルブが閉じた状態)させ、カラフェのお湯を捨てます。



- 9** 最後に洗浄液を洗い流すため、水だけで2～3回洗浄運転を行います。(P12『製品本体の洗浄』を参照)

※洗浄を行うと☼クリーンアイコンが消灯し、使用回数がリセットされます。洗浄を行わなくても⊗キャンセルボタンを押すと消灯します。ただし、リセットされる訳ではありませんので、電源ボタンを押すと再度点灯します。洗浄を行わなくても抽出は可能ですが、定期的に洗浄してください。

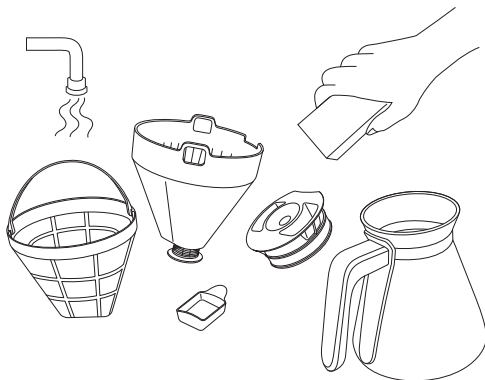
お手入れの仕方

本体

本体は水で湿らせてよく絞った柔らかい布で拭いてください。水洗いはできません。

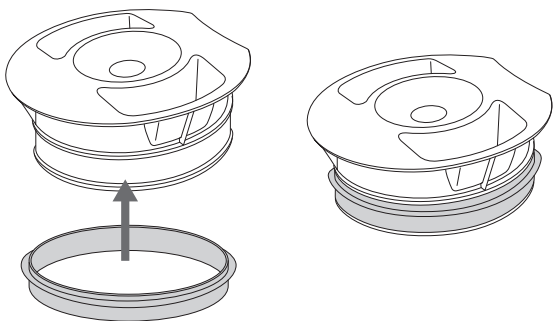
パーマネントフィルター、フィルターホルダー、カラフェ、カラフェフタ、スクープ

食器用中性洗剤を使用して柔らかいスポンジで水洗いしてください。洗浄後は乾いた柔らかい布で水分を拭き取って乾燥させてください。



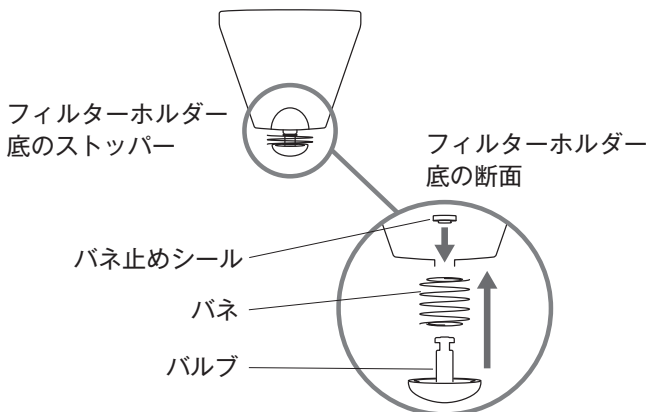
<カラフェフタ用シールの装着方法>

ヒダが上向きになるように装着してください。



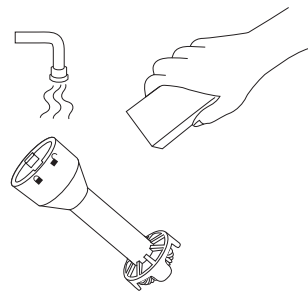
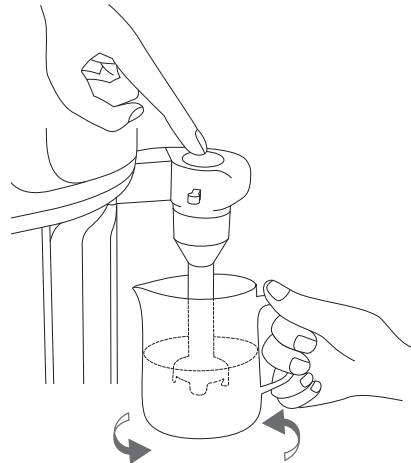
<フィルターホルダー分解図>

フィルターホルダー底のパーツが分解されてしまった場合は、バネ止めシール、バネ、バルブの3点を、下のイラストを参考に、ホルダー底に組み立ててください。



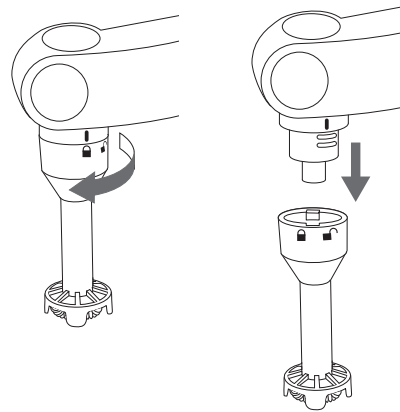
ミルクフォーマー

使用後は必ず分解して洗浄してください。
お手持ちの容器に水を入れ、スイッチを押して作動させます。
その後、攪拌ヘッドを取り外し、食器用中性洗剤を使用して柔らかいスポンジで水洗いしてください。



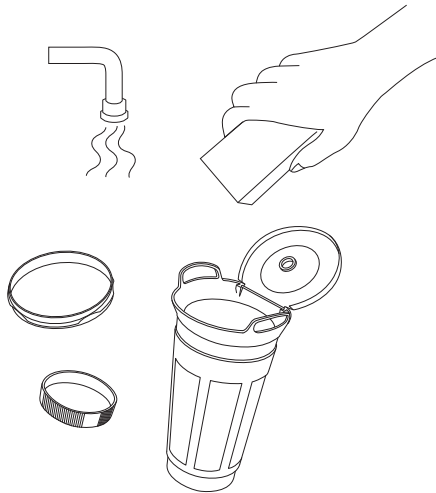
<分解・組み立て方法>

ミルクフォーマーの▮マークを施錠マークから開錠マーク位置に時計回りに回して取り外します。
取り付ける際は▮マークを開錠マークから施錠マーク位置に反時計回りに回します。

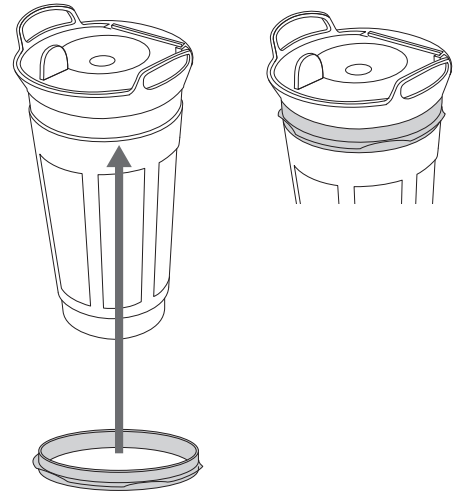


コールドブリューフィルター

フタ用シールと底部キャップを取り外し、食器用中性洗剤を使用して柔らかいスポンジで水洗いしてください。

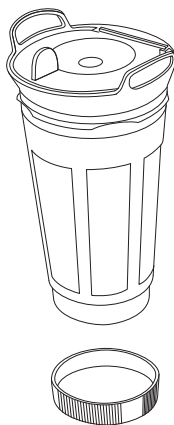
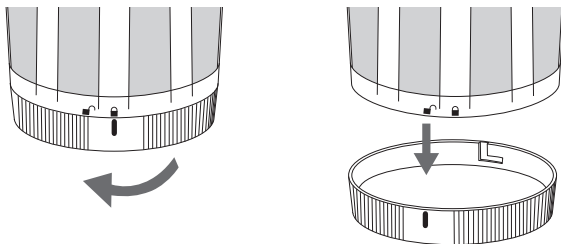


<コールドブリューフィルター用シールの装着方法>
ヒダが上向きになるように装着してください。



<分解・組み立て方法>

底部キャップの▮マークをフィルターの施錠マークから開錠マーク位置に時計回りに回して取り外します。
取り付ける際は▮マークをフィルターの開錠マークから施錠マーク位置に反時計回りに回します。



- ⚠ 必ず電源プラグを抜き、本体が完全に冷めてからお手入れをしてください。(やけどの原因)
- 抽出後のコーヒーの粉は、使用後に捨ててください。(故障の原因)
- お手入れの際、本体を水に浸けたり丸洗いなど絶対にしないでください。(ショート・感電・故障の原因)
- 本体やプレートの拭き取りに、ベンジン・シンナー・磨き粉・タワシなどは使用しないでください。(傷・変形・変色・故障の原因)
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使用しないでください。(故障の原因)

故障かな？と思ったら

以下のことをお確かめになり、それでも症状が改善しない場合には、お買い上げの販売店、もしくは弊社までご連絡ください。

不具合の状態	確認・対策
コーヒーが抽出されない	<ul style="list-style-type: none"> • ドリップ防止レバーを手前にカチッと音がするまでスライドさせているか確認してください。 • 選択 / 決定ノブの✓ボタンを押しているか確認してください。 • ウォータータンクに水が入っているか確認してください。
お湯やコーヒーが漏れる	<ul style="list-style-type: none"> • パーマネントフィルターとペーパーフィルターを同時に使っていないか確認してください。 • コーヒー粉を多く入れ過ぎていないか確認してください。 • コーヒー粉が細挽きでないか確認してください。中挽きを使用してください。
抽出時間が長い 過剰な蒸気が発生する	水垢などの汚れが付着している場合があります。P21『クリーン機能』の手順で洗浄を行ってください。
抽出量が少ない	コーヒー粉を多く入れ過ぎていないか確認してください。
抽出液に油が浮いている	コーヒー豆に含まれている油脂分が抽出中に溶け出したものです。
樹脂のにおいがする	使いはじめのうちは樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。P21『クリーン機能』の手順で洗浄を行ってください。
コントロールパネルが反応しない	汚れや水滴が付着していないか確認してください。汚れている場合は湿らせた布で拭き取ってください。
予約設定ができない	時間設定（現在時刻の設定）をしているか確認してください。
☒ ドリップ防止アイコンが点滅する	抽出の際にドリップ防止レバーが奥側にある（バルブが閉じた）状態だと警告音が鳴り点滅します。手前にスライドさせてください。
抽出後にコーヒーがホットプレートに垂れる	ドリップ防止レバーを奥側にスライドさせてください。
抽出後にウォータータンクに水が残る	水の抽出量は抽出量アイコンによって自動設定される為、異常ではありません。コールドブリューモードで残りの水を抽出してください。

仕様

電源	AC100V 50 / 60Hz
消費電力	1300W
種類	ドリップ式 (水容器一体型)
保温装置の有無	有
サイズ	約 W30.5 × D21.5 × H34.5cm
重量	約3.2kg (カラフェ含む)
コードの長さ	約1.0m
最大使用水量	約1.25L (抽出量10 カップ)
付属品	パーマメントフィルター、コールドブリューフィルター、スcoop

※仕様・デザイン・価格等は予告なく変更になることがありますのでご了承ください。

アフターサービス

保証について

この取扱説明書の内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

- この取扱説明書には、保証書がついています。保証書は販売店にて販売店名、お買い上げ日の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。無料保証規定の内容により、無料修理、またはお取り替えいたします。（保証期間でも有料修理となる場合がありますので、無料保証規定をよくお読みください。）
- 保証期間後の修理は、販売店または弊社までご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

部品のご購入について

本製品は本体以外は消耗品です。付属品や部品等の消耗品のご購入については、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

一部の付属品や部品は、株式会社大石アンドアソシエイトの公式オンラインショップでもお買い求めいただけます。

修理のご依頼について

- 「故障かなと思ったら」のページをご確認頂いても改善されない場合はご使用をやめて、無料保証規定並びに保証書の内容をよくお読みいただき、お買い上げの販売店または弊社にご連絡の上、修理をお申し付けください。
- 修理をお申し付けの際は、商品型番と商品名、故障の状態を詳しくお知らせください。

⚠ ご自分で分解・修理は絶対しないでください。火災、感電、けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店、または弊社までご相談ください。

付属品・部品の販売サイト

<https://oishi-online.com/>



修理、お取り扱い、お手入れ等に関する受付サイト

<https://russellhobbs.jp/afterservice>



お客様相談窓口

株式会社 大石アンドアソシエイト

フリーダイヤル



0120-520-227

受付時間 / 10:00 ~ 17:00

(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

※時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-28-6-8F

お客様の個人情報は、弊社製品のご相談への対応や修理などに利用させていただき、ご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

Russell Hobbs 保証書

お客様 お名前	見本	型番	8000JP		
お客様 電話番号		保証期間	1年	お買い上げ日	年 月 日
お客様ご住所		販売店名・住所・電話番号			

無料保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理またはお取り替えいたします。無料修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店または弊社に、商品と保証書をご提示いただき、お申し付けください。

1. 保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。

- (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下や強い衝撃を与えたことによる、故障および損傷。
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災、異常電圧、指定以外の電圧・周波数での使用などによる故障および損傷。
- (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合の移動中での故障および損傷。
- (ホ) 本書の提示がない場合。
- (ヘ) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは字句が書き換えられている場合。または、ご購入を証明する購入証明書(納品書、レシート等)をご提示できない場合。

(ト) 一般家庭用以外(たとえば業務用等)にご使用の場合の故障及び損傷。

(チ) 消耗部品の交換。

(リ) ご使用によって生じる汚れ。

(ヌ) 中古品や新古品、第三者からの譲渡品、個人間売買品。

- 2. 保証は日本国内においてのみ有効です。
- 3. 保証書は再発行はいたしませんので、紛失しないように、大切に保管してください。
- 4. 保証期間は1年間です。保証期間以降の修理をご希望される場合は有料修理となります。また、保証期間以降は、補修部品が生産されていない場合など、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- 5. 部品保有保証期間は、製造停止後5年間です。
- 6. 本製品は家庭用に設計されておりますので、業務用でのご使用の場合は保証の対象外となります。

This warranty is valid only in Japan.

※この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

英国 Russell Hobbs 日本総販売代理店
株式会社 大石アンドアソシエイツ

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 3-28-6-8F